



富山県内経済情勢

(令和3年4月判断)

令和3年4月

財務省北陸財務局

富山財務事務所

〒930-8554 富山市丸の内1丁目5番13号
(富山丸の内合同庁舎5階)
TEL(076)432-5522(財務課直通)
<http://hokuriku.mof.go.jp/toyama/>

富山県内経済情勢

令和3年4月

財務省北陸財務局富山財務事務所

県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある。

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。

※令和3年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費：新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

百貨店・スーパー販売

飲食料品等に動きがみられることから、緩やかに持ち直しつつある。

コンビニエンスストア販売

飲料等の動きが鈍いことなどから、低調となっている。

ドラッグストア販売

飲食料品等に動きがみられることから、順調となっている。

ホームセンター販売

除雪用品など季節商品等に動きがみられることから、順調となっている。

家電大型専門店販売

空気清浄機等に動きがみられることから、持ち直している。

新車販売台数

小型乗用車は前年を下回っているものの、普通乗用車、軽乗用車は前年を上回っており、緩やかに持ち直している。

主要観光地の来訪客数

前年を大幅に下回っている。

主要温泉地の宿泊客数

前年を大幅に下回っている。

設備投資：2年度は減少見込みとなっている。（法人企業景気予測調査（3年1-3月期調査））

製造業、非製造業ともに減少見込みとなっている。

住宅建設：弱い動きとなっている。

新設住宅着工戸数

弱い動きとなっている。

公共事業：前年を下回っている。

前払金保証請負金額

前年を下回っている。

生産活動：持ち直している。

化学（医薬品）

拡大のテンポが緩やかになっている。

汎用・生産用・業務用機械

金属工作機械が持ち直しつつあるほか、ロボット・産業機械が増加していることから、全体では持ち直している。

電気機械（電子部品・デバイス）

自動車向けを中心に持ち直している。

金属製品（アルミ建材）

ビル用は弱い動きとなっているものの、住宅用に動きがみられることから、全体では横ばいの状況にある。

プラスチック製品

自動車向けを中心に緩やかに持ち直しつつある。

企業収益：2年度は減益見込みとなっている。（法人企業景気予測調査（3年1-3月期調査））

非製造業が増益見込みとなっているものの、製造業が減益見込みとなっていることから、全産業では減益見込みとなっている。規模別では、大企業、中堅企業は減益見込み、中小企業は増益見込みとなっている。

企業の景況感：全産業では「下降」超となっている。（法人企業景気予測調査（3年1-3月期調査））

現状判断（3年1～3月期）は、製造業、非製造業ともに「下降」超となっている。なお、先行きは、全産業では3年4～6月期は「下降」超となる見通しとなっているものの、3年7～9月期は「上昇」と「下降」が均衡する見通しとなっている。

雇用情勢：新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

有効求人倍率（季節調整値）

上昇している。

新規求人数

前年を下回っている。

新規求職者数

前年を下回っている。

雇用保険受給者実人員

前年を上回っている。

金融機関の貸出金：前年を上回っている。

企業倒産：前年を下回っている。

件数、負債総額ともに前年を下回っている。

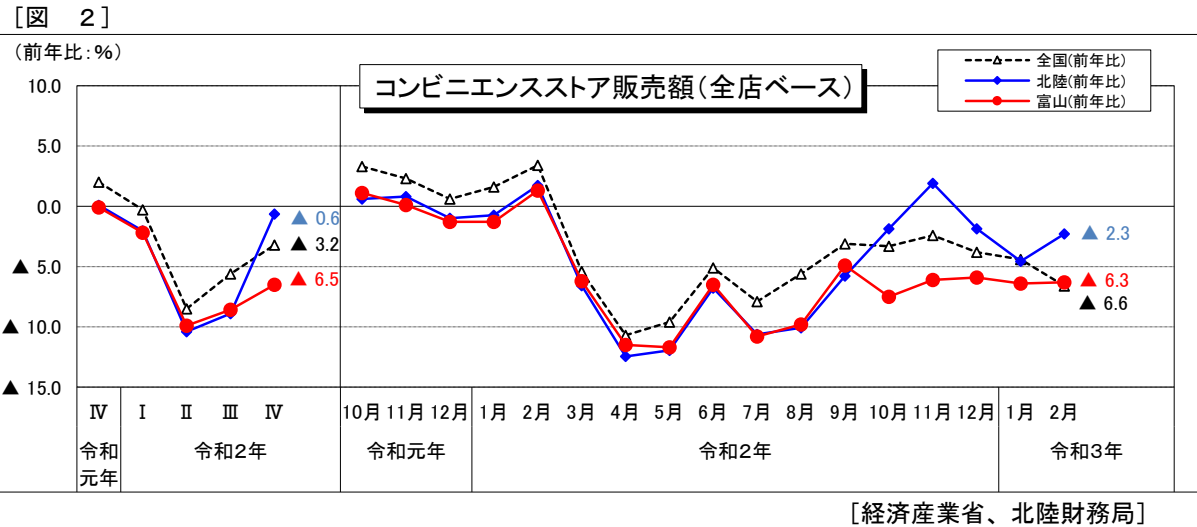
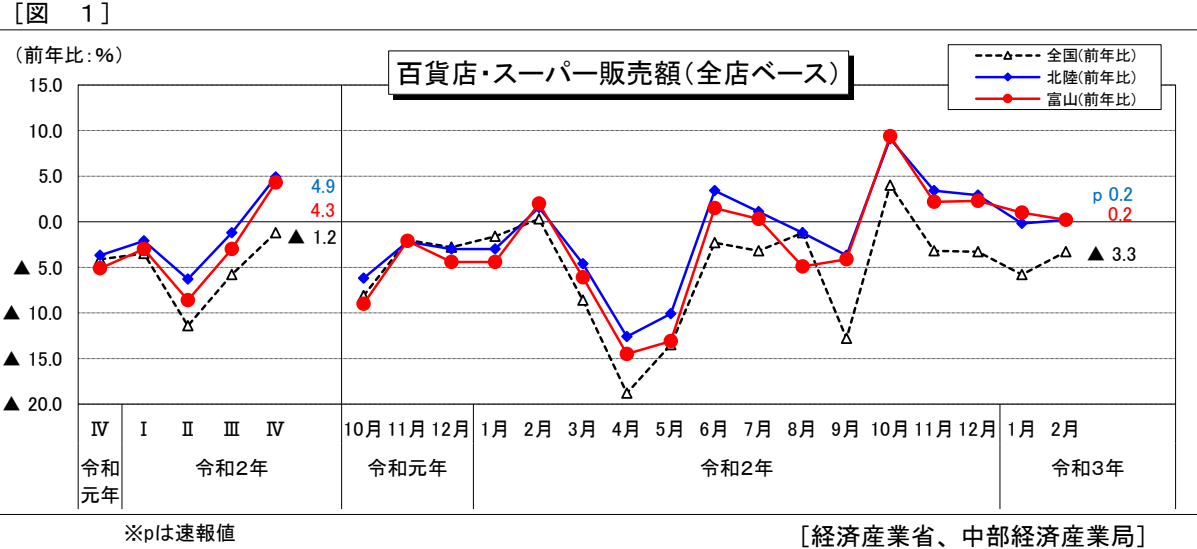
消費者物価（富山市、生鮮食品を除く総合）：前年並みとなっている。

富山県内経済情勢(令和3年4月判断)

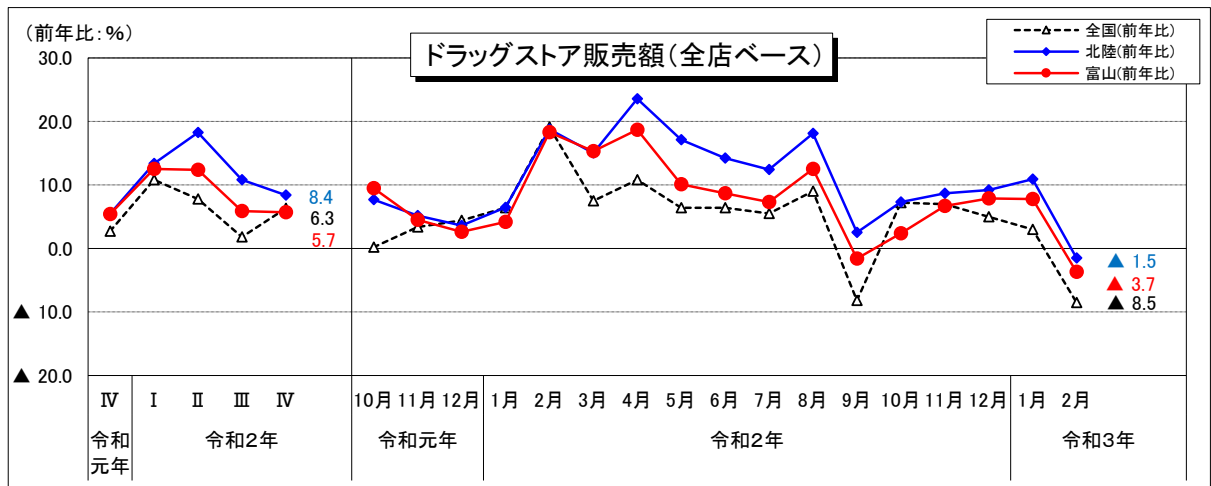
県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある。
 (総括判断のポイント)
 個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
 生産活動は、持ち直している。
 雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
 2年度の企業収益は減益見込み、設備投資は減少見込みとなっている。

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。

【個人消費】 新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

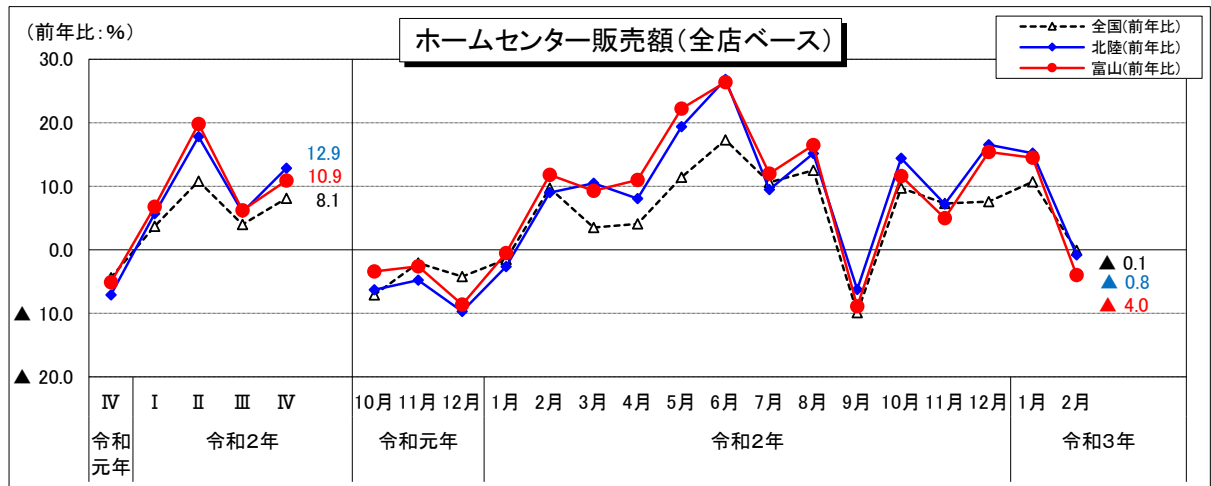


[図 3]



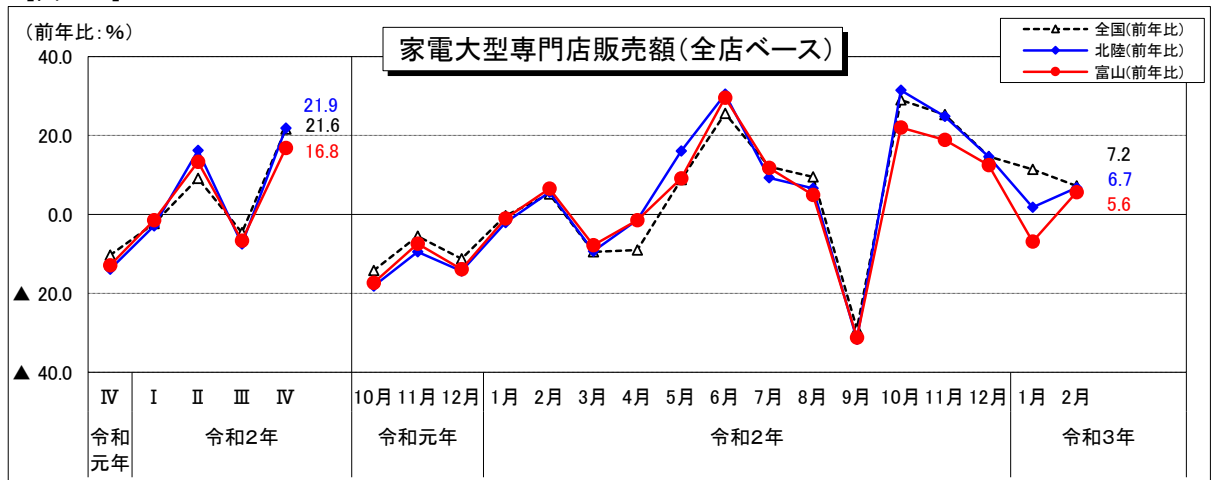
[経済産業省、北陸財務局]

[図 4]



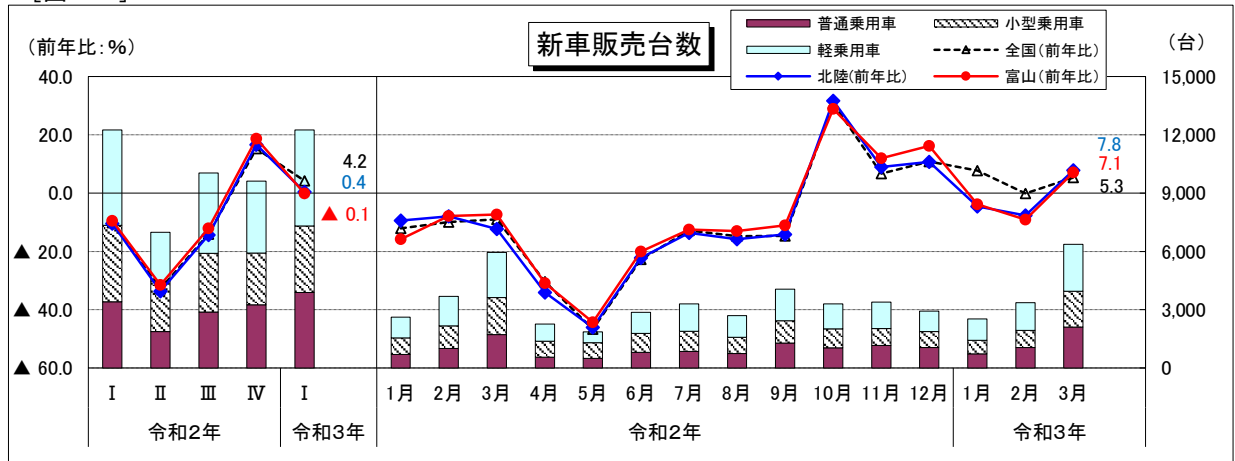
[経済産業省、北陸財務局]

[図 5]



[経済産業省、北陸財務局]

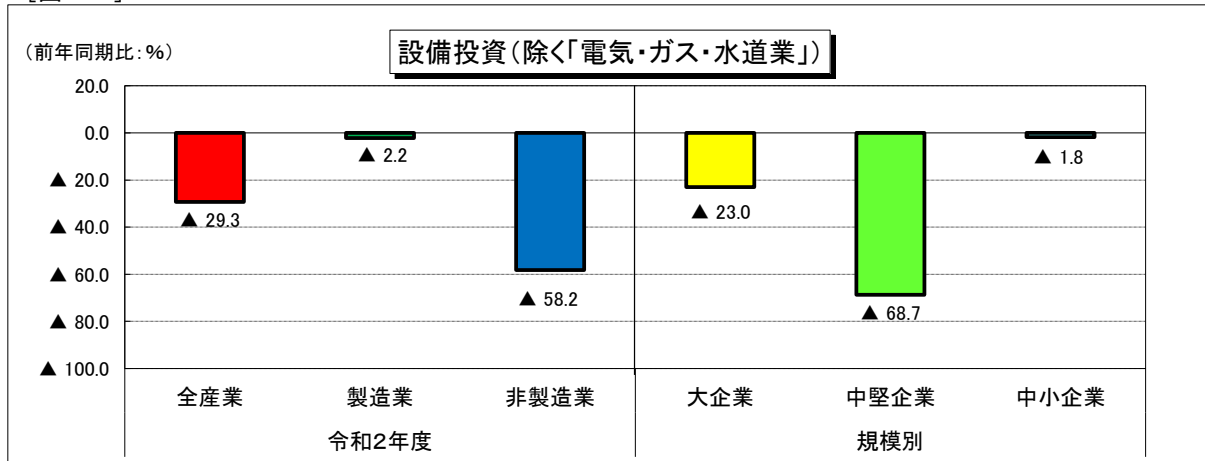
[図 6]



[※注記(1)参照]

【設備投資】2年度は減少見込みとなっている。

[図 7]

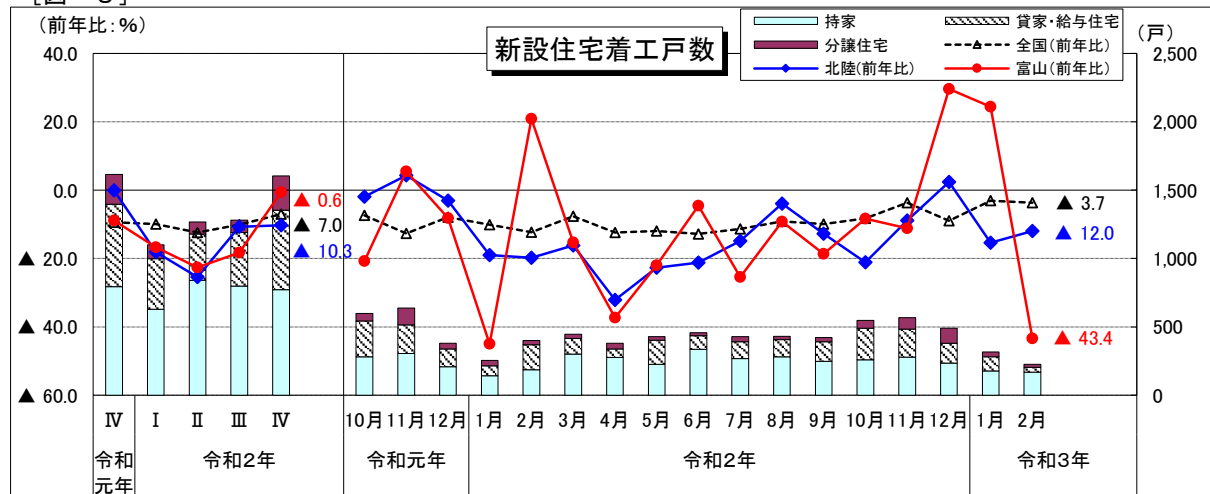


※ソフトウェア投資額を含み、土地購入額は含まない。

[富山財務事務所]

【住宅建設】弱い動きとなっている。

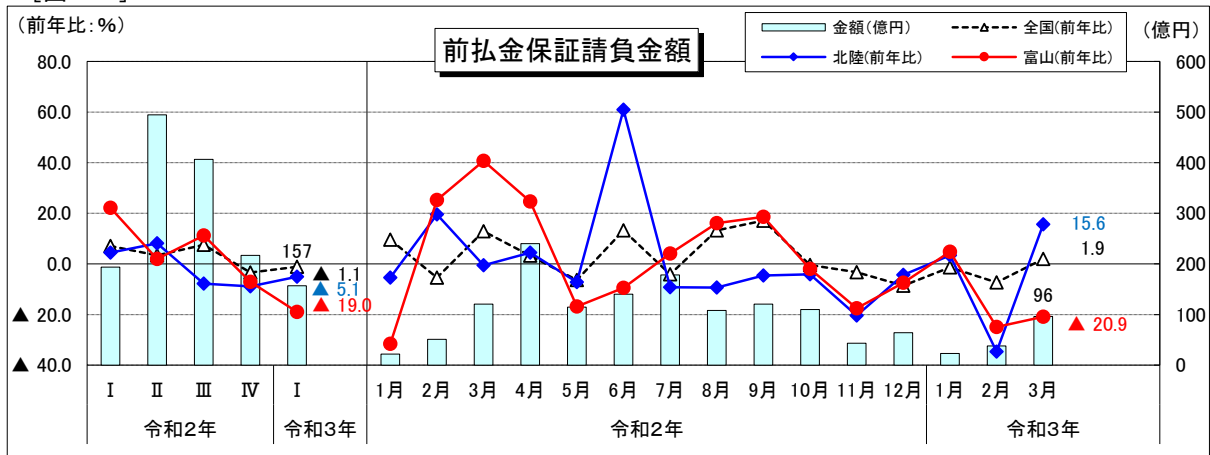
[図 8]



[国土交通省、北陸財務局]

【公共事業】前年を下回っている。

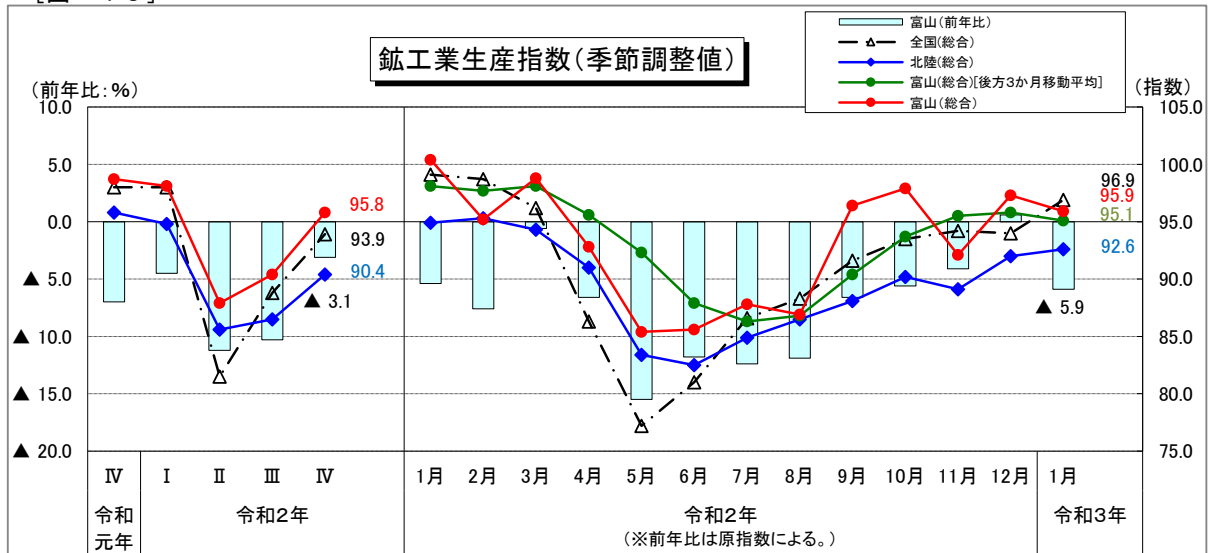
[図 9]



[北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)、北陸財務局]

【生産活動】持ち直している。

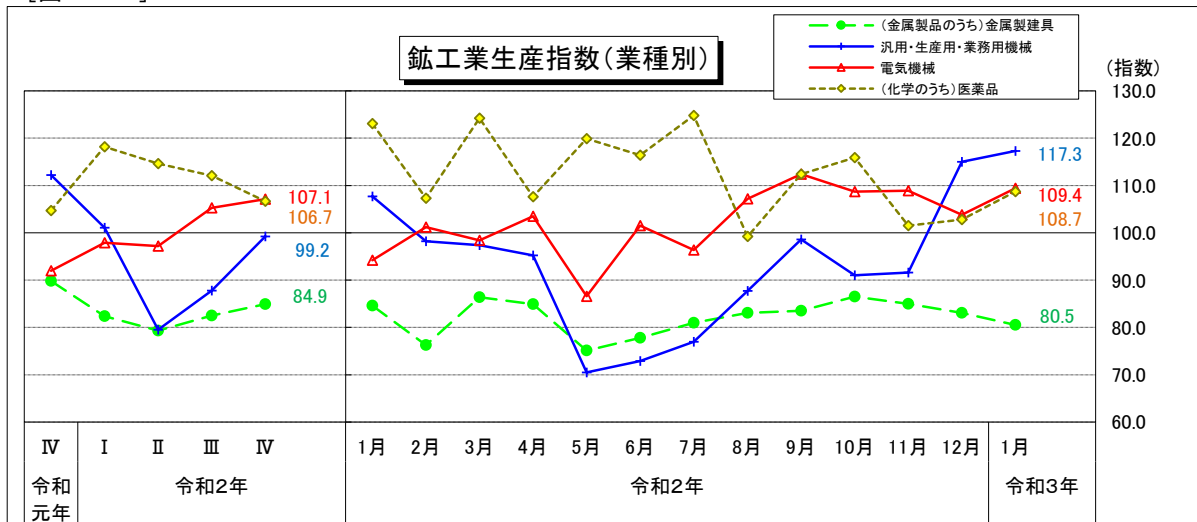
[図 10]



※27年基準

[経済産業省、中部経済産業局、富山県統計調査課]

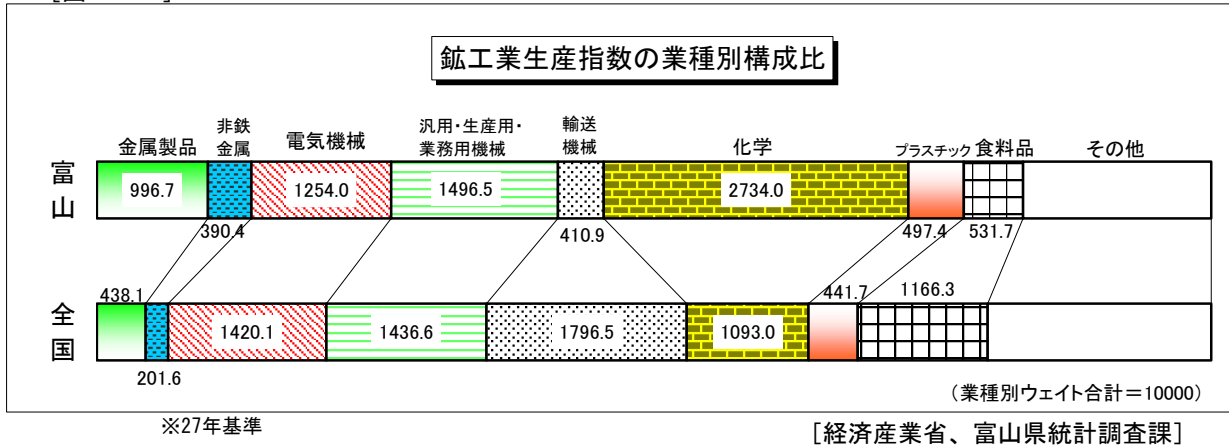
[図 11]



※27年基準

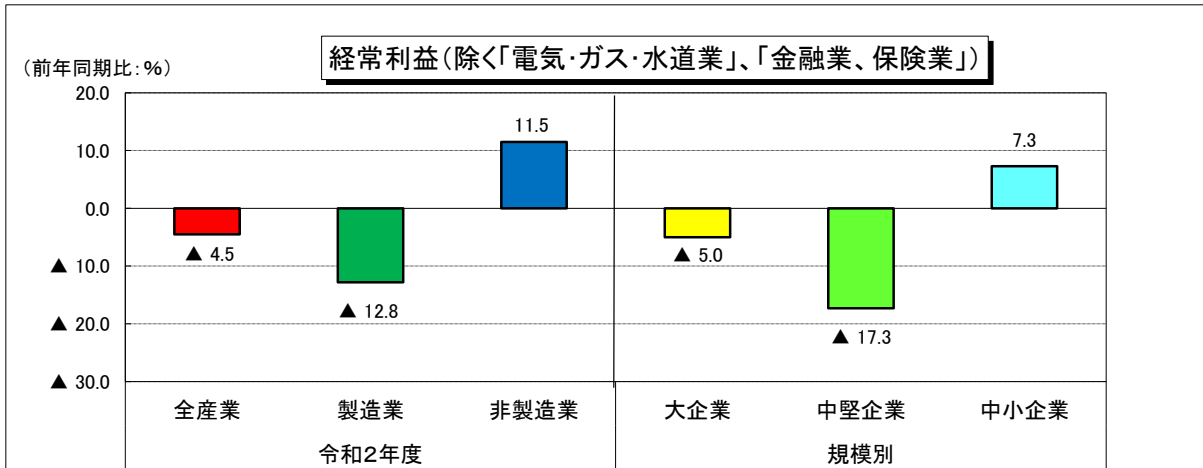
[富山県統計調査課]

[図 1 2]



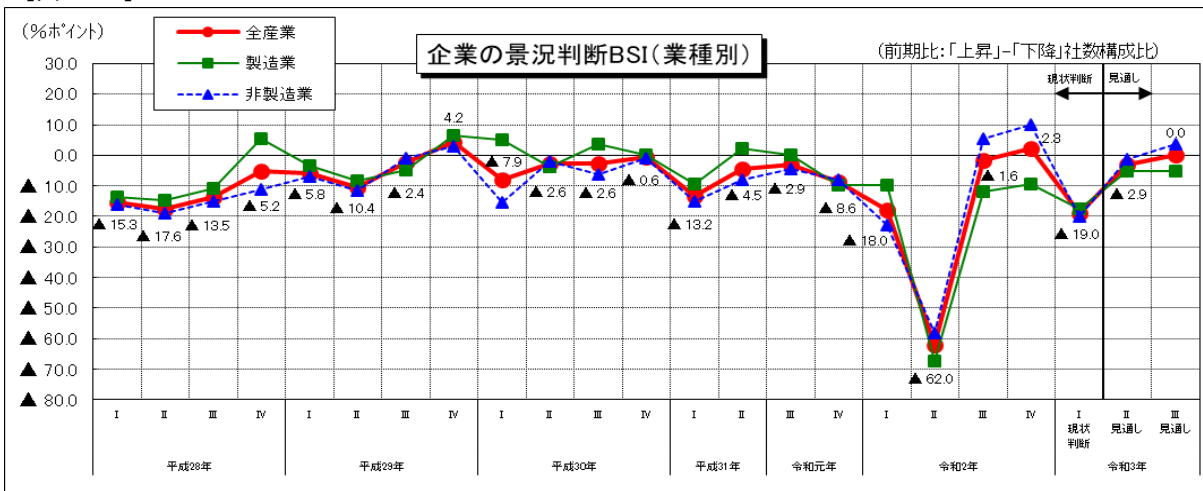
【企業収益】2年度は減益見込みとなっている。

[図 1 3]



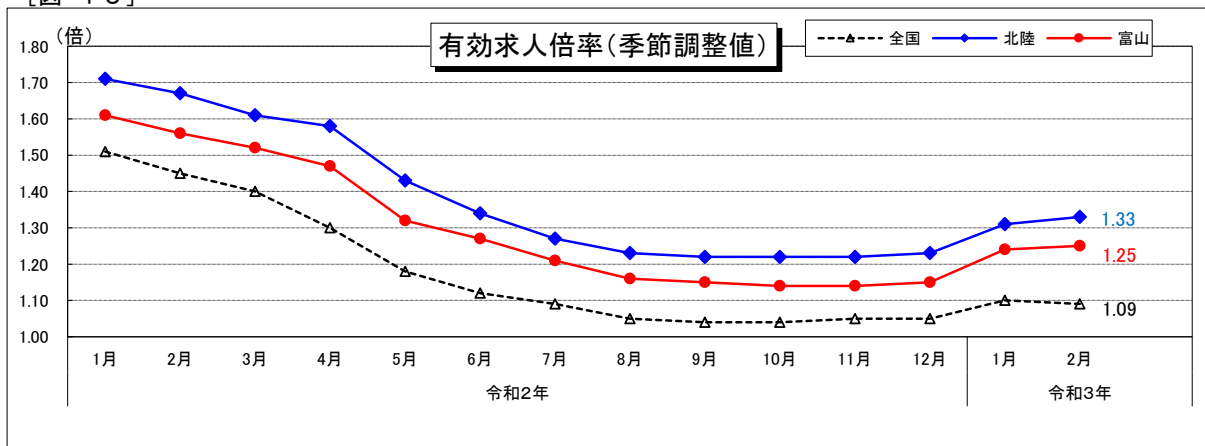
【企業の景況感】全産業では「下降」超となっている。

[図 1 4]



【雇用情勢】 新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

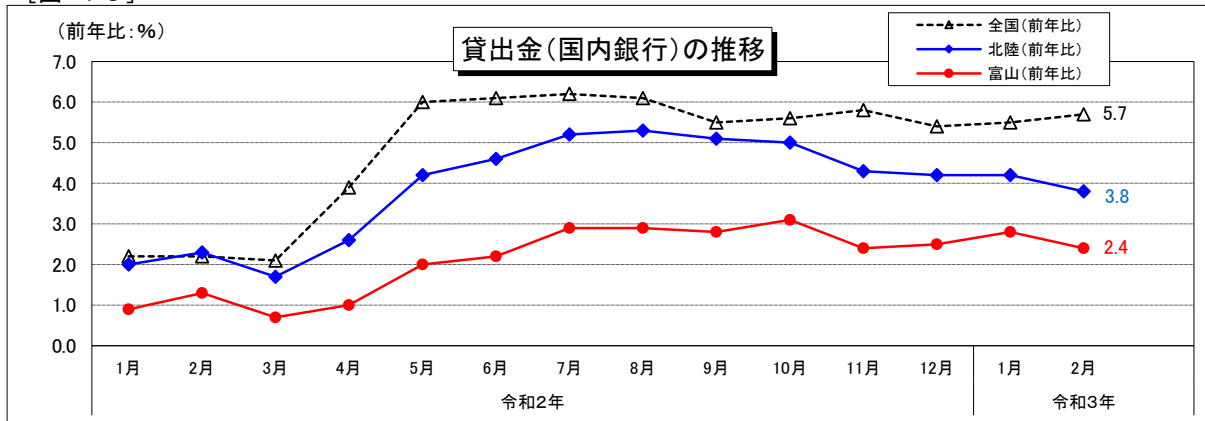
[図 15]



[厚生労働省、北陸財務局、富山労働局]

【金融機関の貸出金】 前年を上回っている。

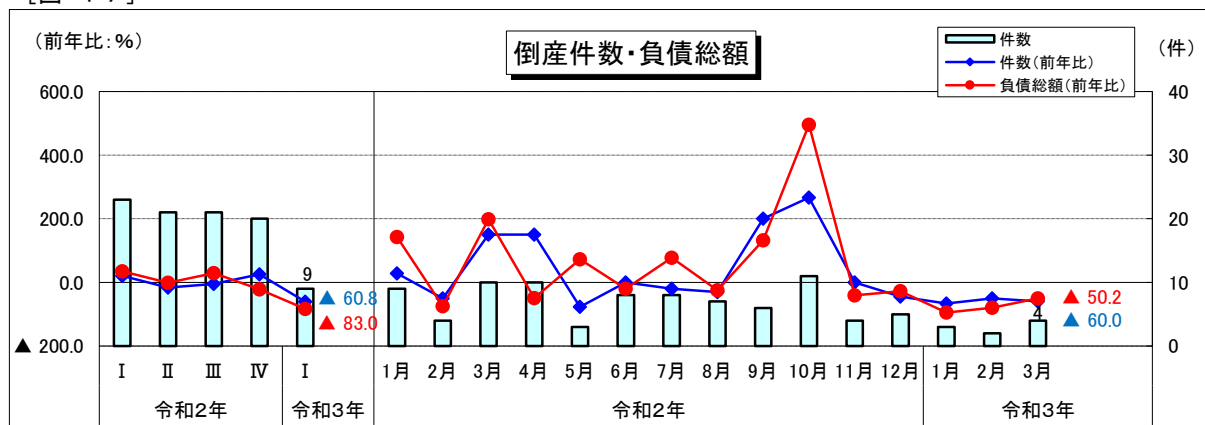
[図 16]



[日本銀行]

【企業倒産】 前年を下回っている。

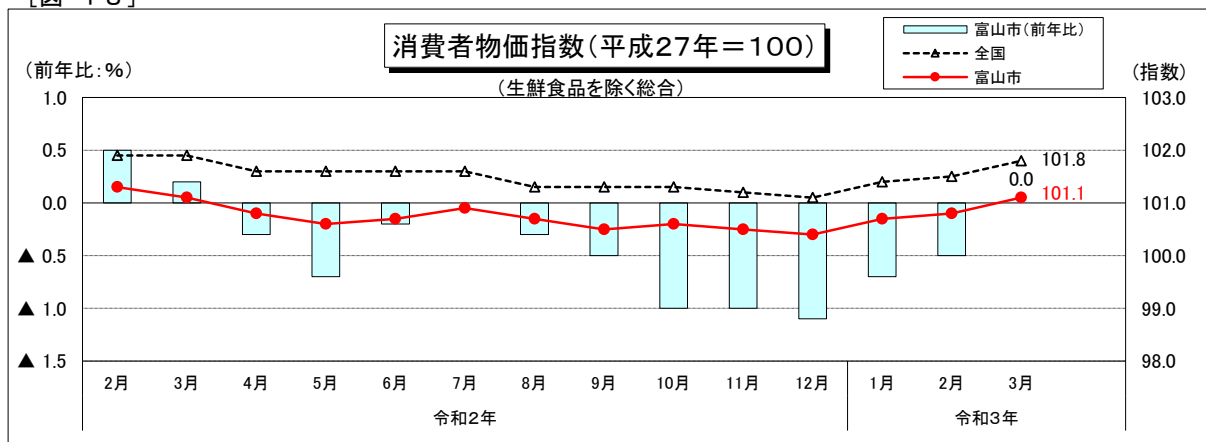
[図 17]



[株東京商工リサーチ]

【消費者物価】前年並みとなっている。

[図 18]



[総務省、富山県統計調査課]

【注記】

- (1) 図6については、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、県自動車販売店協会、県軽自動車協会、県軽自動車検査協会公表の計数を基に北陸財務局において前年比等を算出している。
- (2) 図6、8、9については、出所において四半期分の計数が公表されていないため、北陸財務局において各月分の計数を集計し四半期分を算出している。また、図17については、北陸財務局において前年比及び四半期分を算出している。
- (3) 図10については、当所において後方3か月移動平均を算出している。
- (4) 図15については、北陸は、北陸財務局において石川県、富山県、福井県の有効求人数、有効求職者数(季節調整値)を合算して試算している。
- (5) 図16については、整理回収機構、ゆうちょ銀行を含まない。富山は、県内に店舗を有する国内銀行である。
銀行勘定を集計したもので、オフショア勘定を含まない。また、中央政府向け貸出を除く。前年比は北陸財務局において算出している。